

ホワイトバーチ材のちょっとアンティークなキッチンの製作について

今までは、ホワイトバーチ材をガラス塗料やウレタンクリアーの生地色にてキッチン、リビングボード等を製作してきましたが、今回は、ミディアムオーク色に近いちょっとアンティークな仕上がりになる自然塗料で仕上げることになりました。

今回のこだわり

1. シンクを人工大理石とする。
2. 扉、引き出しの前板は無垢材、さらにエンドパネルも無垢材で羽目板風の仕上げとする。
3. ツマミは支給品とする。
4. 引き出しはソフトクロージングタイプで LAMP 4070 を使用する。

但し、スパイスラック部はハーフェレーを使用する。

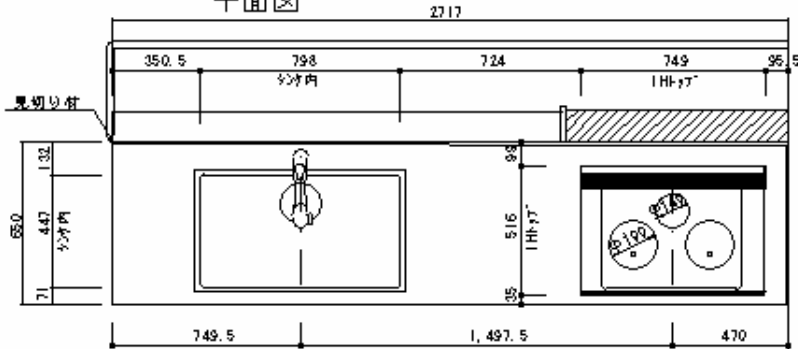
以上より製作図は下図のようになりました。

仕様

天板：人工大理石 デュポン グラサページュ シンク 900J
 扉 前板：ホワイトバーチ
 外装：ホワイトバーチ突き板
 内装：ホリ5414
 引き出し：ホリ5414 4070ソフトクロージング機能付
 IH：パナソニックKZ-F75XS
 食洗機：パナソニックNP-P45MD2W-S
 水栓：TOTO TKHG38PJRX
 ツマミ：支給 塗装：固形ワックス（支給）

確定図 キッチン 外装図

平面図

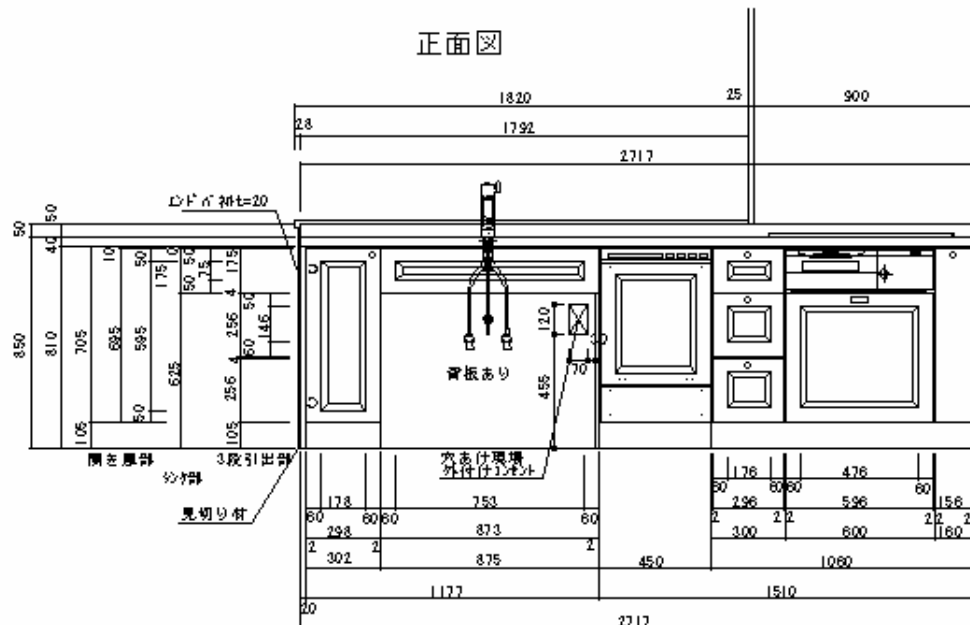


S=1/15

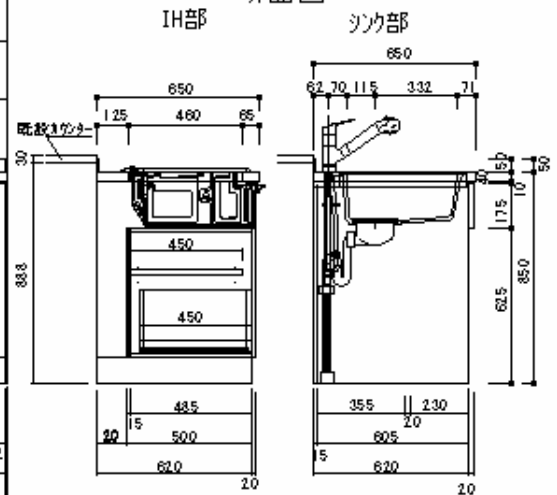
仕様

天板：人工大理石 デュポン グラサページュ シンク 900J
 扉 前板：ホワイトバーチ
 外装：ホワイトバーチ突き板
 内装：ホリ5414
 引き出し：ホリ5414 4070ソフトクロージング機能付
 IH：パナソニックKZ-F75XS
 食洗機：パナソニックNP-P45MD2W-S
 水栓：TOTO TKHG38PJRX
 ツマミ：支給 塗装：固形ワックス（支給）

正面図



断面図

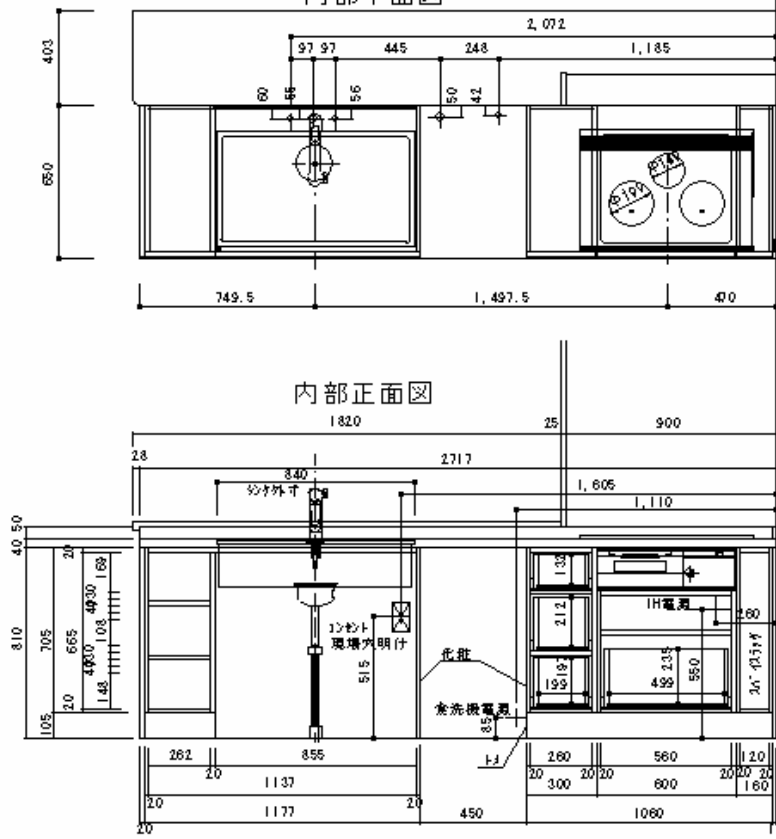


株式会社 マルタイ 家具部

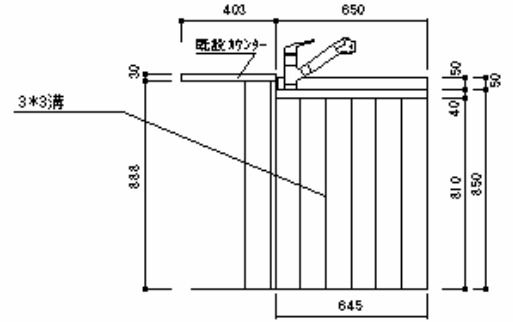
平成22年7月19日

内部平面図 確定図 キッチン 内装図

S=1/15



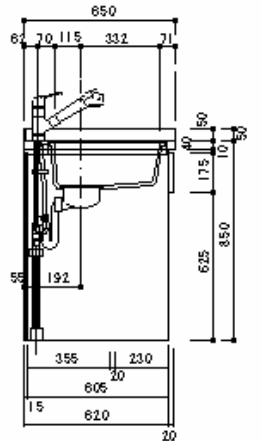
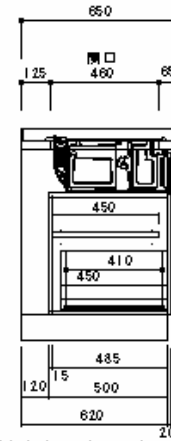
左側面



内部正面図

IH部断面図

シンク部断面図



株式会社 マルタイ 家具部
平成22年7月19日

採寸時の現場状況です。



エンドパネル側



配管、配線状況です。



人工大理石天板裏側です。シンクも人工大理石です。



スパイスラック：ハーフェレー



レンジ下：引き出し収納
その上に可動棚



レンジ横：3段引き出し収納



キャビネット前面状況です。

デュポン シンク：900J 専用排水セットです。
本当にコンパクトな排水セットで
シンク下のスペースが有効に利用
できます。



人大天板：デュポン グラスサベージュ
人大シンク:デュポン 900J
直線の中にちょっと丸みのある触れたくな
るようなフォルムです。
この人大の色の違いもお洒落な感じがしま
す。



天板人工大理石部仕上がり全景です。
キッチンの笠木ともうまく収まりました。



無垢エンドパネル部:羽目風の仕上がりです。
3*3の溝が入っています。
ホワイトバーチ材がカラーリング次第でちょっと
ちょっとアンティーク調に仕上がっています。



キッチン全景です。
この白いツマミ映えますね。



背面収納は大工さんが集成材で製作しました。



今回のホワイトバーチのキッチンカラーリングによりリビングの色合いに溶け込んでうまく収まりました。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木
平成 22 年 9 月 24 日